

平成20年4月22日

関係各位

国立大学法人東京大学
株式会社大和証券グループ本社

東京大学と大和証券グループによるアジア地域を対象とする産学連携について

- ・ 「大和証券グループ アジア留学生奨学基金(仮称)」創設
- ・ アジア関連の各種シンポジウム等の開催・協賛

国立大学法人東京大学（本部：東京都文京区、総長：小宮山 宏、以下東京大学）と、株式会社大和証券グループ本社（本社：東京都千代田区、執行役社長：鈴木 茂晴、以下大和証券グループ）は、アジア地域の学生を対象とした留学生向け奨学基金の創設及びアジア関連のシンポジウム等の開催・協賛に関し、今後5年間にわたり連携していくことで合意いたしました。

大和証券グループは、アジアを中心とする海外における事業の拡大を図っており、アジア地域においては、香港、シンガポール、北京、上海、ムンバイ、ハノイ、ソウル、バンコク等に拠点を有し、証券関連ビジネスを幅広く展開しております。この度、アジア地域を中心に更なる国際化に向けた活動を強化している東京大学と連携し、日本及びアジア各国間の人的・学術交流の促進並びに関係強化を図ることを目指します。

本連携に関連し、また、東京大学の創立130周年記念に因み、大和証券グループでは「東京大学基金」 1に対し、総額2億円の寄附を行います。

< 連携の概要 >

「大和証券グループ アジア留学生奨学基金（仮称）」創設

インドや他のアジア地域における有力大学からの留学生を東京大学で受け入れるための奨学基金を共同で創設。具体的には、以下2つのプログラムを実施。

インド工科大学（Indian Institute of Technology）の大学院生を対象とする「IIT留学生奨学基金（仮称）」の創設

- ・ 対象：大学院生（修士及び博士課程）
- ・ 人数：5名程度（2～5年間）

アジア地域の大学生を対象とした夏季短期留学プログラム

- ・ 対象：学部生
- ・ 人数：100名程度（5年間総計）

アジア関連の各種シンポジウム等の開催・協賛

東京大学が主催するアジア関連の各種シンポジウム等を大和証券グループが協賛。また、アジアをテーマにしたシンポジウムを共催。

東アジア四大学フォーラムの協賛（ハノイ国家大学、ソウル大学、北京大学、東京大学）

北京大学とのアントレプレナー道場交流会の協賛

プレジデントカウンシルの協賛

アジアマーケット等をテーマとしたシンポジウムの開催

1「東京大学基金」とは、東京大学が「国立大学法人」となった2004年に「21世紀の世界人類をリードする総合大学」として、日本そして世界に貢献できる大学となるために、柔軟かつ戦略的な教育研究投資が出来るよう設立されました。寄附を基金として積み立て、その運用益で様々な事業に積極的に取り組んでまいります。

以上

お問い合わせ先：

大和証券グループ本社 広報部 金子・栗原・見澤・淵ノ上・岸野（Tel.03-5555-1163）
東京大学 渉外本部 吉田房代（Tel.03-5841-1743）